

北秋田市教育委員会
令和元年8月定例教育委員会会議録

1. 招集年月日 令和元年8月29日（木）
2. 招集場所 北秋田市役所第二庁舎 式場
3. 開会及び閉会 開会：午後1時30分 閉会：午後3時15分
4. 出席委員 教育長：佐藤 昭洋 委員：佐藤 正俊
委員：佐藤 英樹 委員：蒔苗 隆
委員：藤本 基子
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長：小笠原 吉明
総務課長：金田 浩樹
学校教育課長：小林 秀雄
生涯学習課長：長岐 孝生
スポーツ振興課長：藤野 義則
総務課総務係長（書記）：三澤 照美
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項 **【教育長報告】**
 - ① 教育長動静**【各課長所管報告】**
 - ・総務課
 - ① 8月行事報告及び9月行事計画
 - ② あきたリフレッシュ学園
 - ③ 教育留学推進事業
 - ・学校教育課
 - ① 8月行事報告及び9月行事計画
 - ② 学校の状況
 - ・生涯学習課
 - ① 8月行事報告及び9月行事計画
 - ・スポーツ振興課
 - ① 8月行事報告及び9月行事計画

9. 附 議 案 件
- (1) 議案第54号 北秋田市通級による指導の実施に関する規定の一部を改正する訓令の制定について
 - (2) 議案第55号 令和元年度北秋田市一般会計補正予算(第3号)について
 - (3) 承認第2号 専決処分の承認を求めることについて(教科用図書の採択について)

10. そ の 他

11. 会 議 録

佐藤教育長	<p>ただいまから、8月の定例教育委員会を開会します。</p> <p>はじめに署名委員の指名をさせていただきます。本日の署名委員は佐藤正俊委員にお願いします。</p>
佐藤正俊委員	はい。
佐藤教育長	<p>次に、2番「前回委員会の会議録の承認」です。事前に配布されている7月定例会の会議録の内容について、訂正等がある方はいらっしゃいますか。</p>
委員	ありません。
佐藤教育長	<p>会議録については承認とさせていただきます。</p> <p>続いて3番「諸報告」です。(1)私から動静について報告します。</p> <p>7月26日教育センター主催の教職員フィールドワークが行われ、30名が参加し、伊勢堂岱遺跡、鎌沢の白津山正法院、森吉山ダム、阿仁合の街を探索しました。同日、太平湖遊覧船乗船無料券が中学生全員分贈呈されました。26日から伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドの研修会が始まり、新たにボランティアを始める子どもや、県の事業で英語でガイドする中学生、高校生も参加していました。夜には、阿仁合小で阿仁地区保護者等意見を聴く会を行いました。参加された方々からは率直な意見が出されて、参考になる意見もありましたが、人数が少なかったのが残念でした。この後も行う予定です。28日、秋田県中学校野球大会準決勝、鷹巣南中対秋田北中戦は、鷹巣南中のチームプレーが光る熱戦でした。敗れてしまいましたが、雨の中守備につく子どもたちに心揺さぶられる試合でした。ましてや、今年度は閉校の年であり、地域の方々もたくさん応援に来てくれてよかったですと感じています。30日前田小学校県学童相撲大会準優勝報告。相撲は、昨年度合川中が全国3位という輝かしい成績を残してくれましたが、小学生も活躍してくれて嬉しい報告でした。31日鷹巣中の工事現場を見に行ってきました。今日は委員会の後、委員の皆さんにも見ってもらう予定になっていますので、現場でいろいろ質問していただければと思います。8月2日市なわとび大会は、園児1名を含む36名の参加でした。4日県学校保健研究大会が文化会館で行われました。9日市戦没者追悼式に出席しました。10日から三井住友海上女子陸上部が北秋田市で合宿を行い、14日は土佐礼子さんの講演会を行</p>

佐藤教育長	<p>いました。選手11名、スタッフ8名がトレーニングに取り組みましたが、東京から1時間来て、空港からすぐのエリアでトレーニングができる環境が素晴らしいと好評でした。今後もこの地を利用したいと感想をいただいております。私たちとしても、全日本で活躍している人たちの走り子どもたちにも見せてやれればと思っています。同日の夜は、合川まつ火・ふるさとまつりがあり、合宿していた選手にも楽しんでもらいました。15日の成人式は委員の皆さんにも御参会いただきましたが、対象者318名の内247人の参加でした。新成人の歌声から、よく育っていると強く感じたところです。よい成人式だったと思います。16日ALTの辞令交付式。今年は4名の入れ替わりがありました。16日から生涯学習課の事業で、マタギの地恵体験学習を3泊4日で行いました。昨年まで県の事業として行ってきた短期留学は、首都圏の夏休みとのずれを活用して合川小学校で授業を体験してもらうものですが、これまで行ってきた北秋田市、東成瀬村、八峰町から別の市町村へ広げたいという県の意向で、今年度はその時期の事業ではなくなりました。北秋田市としては、マタギの地恵体験をやっていましたし、昨年度まで参加した子どもたちの、ぜひまた来たいという要望に応えて、二つの事業を合わせ時期を変えて実施したところです。市内の子ども9名、国立市との交流で子ども11名、短期留学を経験した子ども等19名に、国立市の保護者11名を加えて50名の学習会になりました。18日、民俗芸能大会があり、前山の雑魚釣り舞、八木沢の番楽、綴子下町の大太鼓、阿仁のからめ節が披露されましたが、もう少したくさんの人に見てほしいと感じたところです。</p> <p>21日子どもサミットは、これまで「いじめゼロサミット」として行ってきましたが、市の事業などに対して子どもから提案をもらえないかということで実施しました。今回は、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録に向けて自分たちに何ができるかをテーマに話し合い、縄文館にある土偶などを、たくさんの方が集まるコムコムにも展示したらなど提案されています。参加した子どもたちは、話し合ったことを、最終的には一人一人が学校で発信し、市民でも伊勢堂岱に行っていない人が多いと言われていた中で、市民の活動として広げていこうとまとめています。午後から市の初任研があり、若さを生かして何ができるかというテーマで、私の若い時の実践を、昔の資料を渡しながら1時間半講話しました。22日県市町村教育委員会連合会定期総会は、県教委への要望事項を取りまとめました。午後から全県市町村教育委員会教育長会議があり、今回のテーマは「プログラミング教育」についてでした。佐藤正俊委員にも参加していただきました。文部科学省からも職員が来てこれからのプログラミング教育の在り方を解説してくれましたが、非常に話す量が多く、短時間で理解するには困難でした。小林陽介推進監にも参加してもらったところ、現場の視点で質問してくれたので、その質問のおかげでだいぶ見えてきたような感じがしています。25日共栄大学学長来市。今年、共栄大学の2年生13名が、本市小学校に教育実習生として入っています。これまで教育実習生が入ると、先生たちの負担過重になるので受け入れが厳しいと思っていましたが、学校の活性化に寄与しているといった報告もありましたので、13名受け入れたところです。28日合川公民館の建て替え、合川駅前公民館の解体について住民説明会を行ったところ、30名ほど参加してくれて、いろいろな意見をいただきましたが、比較的前向きに捉えてくれていたので、今後検討委員会</p>
-------	---

佐藤教育長	<p>を設けたりしながら取り組んでいきたいと話してきたところです。</p> <p>以上、私の動静でしたが、何か質問や意見などございませんか。</p>
藤本委員	<p>昨日、能代市の教育委員の方とお会いしたときに、22日の会議で北秋田市の方がよい質問をしてくださったと喜んでいらっしゃいました。</p> <p>それから、共栄大学の実習生がうちの子どもの小学校にも2名来ていて、他の地区から来ているので、北秋田市について先生たちに教えることを、子どもたちも楽しんでいると聞いています。</p>
佐藤教育長	<p>子どもの視点の話は初めて聞きました。いずれにしても、大阿仁小学校で実習して、今は関東の方で採用になった人が、この夏休み両親を連れて松橋旅館に来て宿泊していったそうです。交流人口にも寄与してくれており、北秋田市の良さを他県の人たちに見てもらえるチャンスになっているのかと感じています。</p>
佐藤正俊委員	<p>教育実習を受け入れる方として、民泊であっても旅館でも、とても温かく迎えてくれていることは、帰ってからの話題になっているのかなと思います。ただ、人数も増えて広範囲で受け入れていけば、宿泊など掛かる費用に差が出るようでは問題かなと心配になります。でも、実習が終わった後でも学校行事を見に来たり、スキーに来たりと交流が続いているようなので、良い方に向かっていると感じています。</p>
佐藤教育長	<p>共栄大学の学長が来た時に、北秋田で経験した先輩たちが、すごくよいと大学で話してくれて、後輩もお金を貯めてでもこちらに来たいという流れができていて話してくれました。</p>
佐藤正俊委員	<p>それから、全州市町村教育委員会教育長会議での研修ですが、大変勉強にはなりましたが、私自身勉強不足、情報不足であったと感じました。ただ、その中でも誇れることがあって、一つは、プログラミング教育の取組として、近くに秋田職業能力開発短期大学校があって環境に恵まれていること、もう一つは、北秋田市がパソコン設備に予算を掛けて、子どもたちが学ぶ環境にあることでした。他の市町村はあまり進んでいないようでした。</p>
佐藤教育長	<p>ほかにご覧いませんか。</p> <p>なければ、続いて(2)各課所管事項の報告について、初めに総務課からお願いします。</p>
金田総務課長	<p><8月の行事報告>資料のとおり。</p> <p><9月の行事予定>資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月 2日 あきたリフレッシュ学園2学期始業式 ・9月18日 教育委員会事務点検及び評価会議

金田総務課長	<p><総務課報告>資料のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. あきたリフレッシュ学園 <ol style="list-style-type: none"> (1) 利用状況 学園生16名(中学生12名、小学生4名) 前月比増減なし 2. 短期チャレンジ留学I <ol style="list-style-type: none"> (1) 参加人数 県外小中学生 19名 3. 教育留学推進事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 留学生 4名(学習交流型3名、生活改善型1名) 前月比増減なし 9月から新たに4名の教育留学の予定。
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。
委員	ありません。
佐藤教育長	なければ、次に学校教育課からお願いします。 学校教育課の報告の中で、職員及び児童・生徒に関する内容につきましては、プライバシーに配慮し、内容を非公開としてもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	職員及び児童・生徒に関する内容につきましては非公開とします。 では、学校教育課長から所管報告をお願いします。
小林学校教育課長	<p><8月の行事報告>資料のとおり。 行事報告については、教育長の報告とほぼ同じなので、若干付け加えるところを説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月13日～15日 学校閉庁日 <p><9月の行事計画>資料のとおり。 教育センターの授業研究会が主になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月14日～15日 中学校新人大会 野球と陸上は1週早い。 <p><学校教育課報告>資料のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童・生徒数 <ol style="list-style-type: none"> 8月1日現在 1,740名 前月比増減なし 2. 栄光 <ol style="list-style-type: none"> (1) 全県少年野球大会兼秋田県中学校軟式野球大会 (2) 東北中学校総合体育大会 (3) 秋田県ミニバスケットボール夏季大会 (4) 交通安全子供自転車全国大会

小林学校教育課長	<p>(5) 全日本吹奏楽コンクール秋田県大会 (6) 全県児童生徒席書大会</p> <p>3. その他</p> <p>(1) 共栄大学教育実習について 8月26日～9月20日の4週間。13名受入れ。</p> <p>(2) 学校の適正規模・適正配置に係わるこれまでの動き 大阿仁小、阿仁合小で出された意見は、学校規模と生徒数から、統合は仕方ないとする意見が多かったように受け止めた。ただ、通学にかかる距離と時間の長さ、冬は普通でない量の雪が降るため、通学の安心・安全の面で大きな不安を感じている。通学距離は解決する手立てがないため非常に難しいが、今年はある程度の方針を出さなければいけないので、聞きながら固めたいと思う。</p> <p>中学校については、親としてある程度の生徒数が望ましいと思っているが、小学校と同様に通学の長距離、長時間が見込まれることから、統合校の場所は森吉中よりも阿仁に近いところに希望したいとの話であった。</p> <p>中央小・南小の統合校については、8月26日まで校名を公募しており、自治会の会長に応募用紙が集まるようにしているの、まだまとまっていない。届いているものはバリエーションが多く、今の段階ではあまり一つにまとまっていない印象である。</p> <p><事故報告・職員の異動>資料のとおり。</p> <p><不登校の状況>資料のとおり。</p>
佐藤教育長	<p>学校教育課長の学校の適正規模・適正配置の説明の中で、「統合は仕方がないという意見が多かったが」というところですが、これまで大阿仁地区では統合はしないという意見であったのが、前田は遠すぎるけれども、阿仁合とならば統合は仕方がないという意見が出されたということですよ。</p>
小林学校教育課長	<p>それだけではなく、どことは言えないけれども、人数が少ないから統合するのは分かるということ。いろいろな意見が出たので一つにまとめきれませんが、大きく言うと、統合して規模を大きくすることには賛成だが、距離感のところではよいとは言えないところがある、そういったところで今後は話をしてほしいということです。全く統合は嫌だということではなくなったのかなという印象です。</p>
佐藤正俊委員	<p>大変難しい判断をしなければいけないと思いますが、距離を縮めることは不可能です。前田の人たちが阿仁へというのは反対が出るでしょうし、阿仁地区の人たちは距離の事、冬期間の事を考えて、とても不安を感じていることは確かです。ある程度、教育委員会のリードの下で進んでいかないと、不安のまま流れてしまいそうだなと。例えば、ないとは思いますが、冬季分校とか、前田小は別にして阿仁合小・大阿仁小の統合にするなど。とても難しい問題だと思います。</p>

佐藤教育長	<p>もう一つ阿仁地区から出されたのですが、小・中併設校を阿仁地区に作ったらどうかという意見も出されました。ただ、大阿仁地区の人たちには、義務教育学校として全体の人数は増えるが、中学校を見ると人数がだんだん減っていった変わらないと話しました。そういった方向も、子どもの社会性を育むとした時には大事な視点になるのかな感じたところですので、今後意見も聞きながら方向性を出せるようにと思っていますし、森吉地区も話を聞かなければならないと思っていますので、併せて考えていきたいと思います。</p>
小林学校教育課長	<p>今後、2学期中には、地域の人も入ってもらった意見を伺う会を、それぞれに行うことにしています。</p>
佐藤教育長	<p>今年課せられた一番大きな課題だと思っていますので、よろしくお願いします。</p>
佐藤正俊委員	<p>阿仁地区の親たちは、ずっと小規模の学校で学んでいるので、統合しなくてもいいという気持ちがどこかにあるように感じます。大きな学校の環境を見てもらうようなPTAの研修でもあれば、少しは考え方も違うのかなと思います。</p>
佐藤教育長	<p>ただ、現状を考えてみると、可能ところで統合しても、今の親御さんたちが経験した位の規模にしかならない。そこは少し難しいと思います。</p>
小林学校教育課長	<p>説明の時に新たに出したのは、今、阿仁合小の1年生と大阿仁小の4年生は一人学級であることです。両校とも複式学級の授業については全く不安には思っていないし、授業の様子を見てもとてもいい雰囲気の中で勉強していて困っていません。ただ、複式の授業の中で渡りがあって間接指導している時にも、子どもたちが複数であればそうであったかもしれないけれども、とうとう昨年から、先生が付いていない方で、一人で自習する状況が出てきたと話してきました。</p>
佐藤教育長	<p>ほかに学校教育課に質問や意見はございませんか。</p>
藤本委員	<p>新聞で秋田市の部活動指導員の記事を読みましたが、北秋田市ではそのような考えはありますか。</p>
小林学校教育課長	<p>秋田市の部活動指導員は、記事では若い方と退職された方が非常勤職員として雇用されていましたが、北秋田市で行うときに二つ課題があります。一つは、部活動指導員は市の非常勤職員になるのですが、北秋田市の外部コーチは定職を持っている方が多く、非常勤職員としてはお願いできないこと。二つ目は、新聞には書かれていませんが、部活指導員が入っている時間は、学校の顧問の先生が同じ時間帯に入れないう仕組みになっています。その部活を経験したことのない先生は、不安なので長けた人に教えてほしいというニーズはありますが、その制度だと二人が同じ時間帯に練習を見ることはできません。県義務教育課からアンケートもきており、制度を変えるよ</p>

小林学校教育課長	うお願いはしていますがなかなかうまくいきません。
佐藤教育長	国の働き方改革の中で出てきていることなので、先生方の部活に行かない時間を作って、その時間に指導員を入れるといった発想です。国では1日2時間週3日の想定で、全部の予算は出してくれませんが、秋田市では週5回行けるよう独自に予算を付けています。導入した秋田市でも、国の予算拡充を要望したいと話していました。
蒔苗委員	将来的には学校でやる部活を止めて、スポ少のような形に移行させたいということでしょうか。
佐藤教育長	国では今そこまでは発展できないと思います。
蒔苗委員	子どもが少なくなって、学校単位でやるのが難しくなっていますので、将来像を文科省で示して、それに向けて制度を変えていくようにしてもらった方がよいのではないかと感じます。
佐藤教育長	ありがとうございます。ほかにご覧いませんか。 ないようでしたら、次に生涯学習課からお願いします。
長岐生涯学習課長	<p><8月行事報告> 資料のとおり。</p> <p>生涯学習係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月15日 成人式 244名の出席。参加率は76%。 ・8月16日～19日 マタギの地恵体験学習会 <p>文化係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月 3日～18日 伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド体験 期間中の来場者数1,036人。ジュニアボランティアガイド44人。アンケートでも好評であった。 ・8月31日～9月 1日 令和元年度縄文シティサミット in しおじり合川公民館 ・8月14日 合川ふるさとまつり・合川まと火 <p><9月行事予定>資料のとおり。</p> <p>生涯学習係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月11日 社会教育主事講習事後研修会（藤田主任） <p>文化係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月 3日 イコモス現地視察リハーサル（伊勢堂岱遺跡） ・9月14日 第19回北秋田市縄文まつり ・9月16日 浜辺の歌音楽館第98回定期演奏会

佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見などございませんか。
佐藤正俊委員	成人式は大変御苦労さまでした。教育長も話していましたが、子どもたちの歌声を聞きながら、よい子どもたちだと感じていたのですが、驚いたのは市長挨拶の時の大きな声でした。後で事情は分かりましたが、何も知らずに会場を後にした人たちは残念に感じたのではないかと思います。嬉しかったことは、あきたリフレッシュ学園に来ていた子どもが声を掛けてくれたことです。一番心配していた子どもでしたが、顔や服装を見たらとてもよく育っているなど嬉しかったことの一つです。
佐藤教育長	声を出した子は、嬉しい時などに声で反応してしまうような行為だと思っていました。写真撮影の時は付添いされていましたが、参加してくれたことはいいことです。
佐藤英樹委員	同じ事ですが、出だしはどうなるのかなと思いましたが、校長を終わってから6年ぶりに成人式に出させていただいて、式が始まって県民の歌、市民歌を歌う時にはしっかりと歌って、佐藤正俊委員からもありましたが、よく育っているなど感じました。非常によい成人式だと感じました。今後がんばってほしいと思います。
長岐生涯学習課長	はい。押尾川親方へのインタビューの時にも、新成人が中心になってくれましたので、主役が新成人という形でできたのかと思っています。
佐藤教育長	ほかにご覧ませんか。 ないようであれば、次にスポーツ振興課からお願いします。
藤野スポーツ振興課長	<p><8月行事報告> 資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月 2日 第4回北秋田市なわとび大会 ・8月 4日～ 9日 立正大学剣道部強化合宿 部員29名参加。県内小・中・高校の稽古会を行った。 ・8月10日～15日 三井住友海上火災女子陸上部強化合宿 19名の合宿。東京から1時間で来られて、10～15分以内のエリアに全て施設が揃っていると北秋田市の環境の良さを絶賛していただいた。14日には陸上部アドバイザー・土佐礼子氏の講演・実技指導をコムコムで行った。 ・8月23日 チャレンジデー2019金メダル授賞式 <p><9月行事計画> 資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月14日 ふるさとあきたラン！小学生選考タイムレース① ・9月22日 100キロチャレンジマラソン大会 ・9月27日 ふるさとあきたラン！壮行会（コムコム） ・9月28日 ふるさとあきたラン！小学生選考タイムレース②
佐藤教育長	スポーツ振興課の報告について、質問や意見はございませんか。

佐藤教育長	<p>特にないようですので、次に4番「案件」に移ります。</p> <p>(1) 議案第54号「北秋田市通級による指導の実施に関する規定の一部を改正する訓令の制定について」説明をお願いします。</p>
小林学校教育課長	<p><議案第54号説明></p> <p>ただいまの議案説明に対して、質問や意見などございませんか。</p> <p>ないようですので、議案第54号を原案どおり決定してもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
佐藤教育長	<p>過半数の同意を得られましたので、原案どおり議決とします。</p> <p>次に、議案第55号「令和元年度北秋田市一般会計補正予算（第3号）について」説明をお願いします。</p>
各課長	<p><議案第55号説明></p>
佐藤教育長	<p>ただいまの議案説明に対して、質問や意見などございませんか。</p> <p>スポーツ振興課長、リフト、圧雪車の修繕というのは、湯口内スキー場ですか。</p>
スポーツ振興課長	<p>はい。今シーズンも稼働することになりました。</p>
佐藤教育長	<p>実は、阿仁合小学校の学校運営協議会の時に要望が出されて、雪に親しむスポーツをぜひやらせてほしい、については湯口内のスキー場のリフトを動くようにしてほしいと提案され検討したところでした。</p> <p>ほかにございますか。</p> <p>ないようですので、議案第55号を原案どおり決定してもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
佐藤教育長	<p>過半数の同意を得られましたので、原案どおり議決とします。</p> <p>次に、議案第55号「令和元年度北秋田市一般会計補正予算（第3号）について」説明をお願いします。</p> <p>続いて、承認第2号「専決処分の承認を求めることについて（教科用図書の採択について）」説明をお願いします。</p>
小林学校教育課長	<p><承認第2号説明></p>
佐藤教育長	<p>ただいまの説明に対して、質問や意見はございませんか。</p>

佐藤教育長	ないようですので、承認第2号を原案どおり決定してもよろしいですか。
委員	はい。
佐藤教育長	原案どおり承認とします。 続いて次第5番「その他」に移ります。(1) 次回の定例教育委員会の開催日について事務局からお願いします。
金田総務課長	その前に1件お願いします。教育委員の学校訪問の日程を配布しています。都合のつかない方は、担当まで連絡下さるようお願いいたします。10月以降の詳細については、改めて御連絡いたします。
事務局 三澤	来月の定例教育委員会についてですが、9月26日木曜日午後1時30分から式場で予定していますが、始まりの時間について、午後3時から別の会議が予定されているため、変更をお願いすることになるかもしれません。後日、通知で御案内しますのでよろしくをお願いします。
佐藤教育長	午後1時30分が早くなるかもしれないということですね。 (2) その他として何かございますか。
佐藤英樹委員	土偶の個人所有について新聞に掲載されておりましたけれども、個人の持ち物が転売等で所有が移ったという経緯があるのですか。
長岐生涯学習課長	県有形文化財指定なので、管理などは秋田県になりますが、北秋田市から出土した土偶なので所在については確認しています。ただ、所有者と連絡が取れない期間が1年ほどあって、確認しようにもできなかつたところ、県の方から所有者が移ったようだと言われて、県文化財保護審議会に諮ったという経緯になります。土偶は個人所有です。
佐藤英樹委員	個人が発掘して得た物は、個人の所有物ですか。
長岐生涯学習課長	基本的にはそうです。
佐藤英樹委員	それを自由に転売することがあるのですね。記事を見た時はどきっとしました。
長岐生涯学習課長	指定になった物は、市の方で確認して所在も管理しています。
佐藤教育長	北秋田市民にとっては宝が無くなったようで、報告を聞いた時には残念な思いをしました。

佐藤教育長	ほかにございませんか。
蒔苗委員	統合などで、以前にも理科室の器材など処分をどうするかと話がでましたが、試薬とか薬物の処理はどうなるのでしょうか。学校教育課の中に専門の人がいるのでしょうか。
小林学校教育課長	業者委託することになると思います。処分にかかる費用も高額になるので、すぐにはできないため、来年度の当初予算の中に入れてたいと思っています。
蒔苗委員	毒物や劇薬、酸などは、保健所等は関係あるのでしょうか。
小林学校教育課長	関係ないと思います。塩酸やほかの物についても、特に保健所を通して買っている物はないので。何がどの位の量あるのかについては、毎年、薬品管理簿で管理していますので問題はないと思いますが、いらぬ薬品については、残しておいてもいらぬ事故につながるので、業者に委託して処分することになると思います。
佐藤英樹委員	北鷹高校が統合する時に、各高校の理科室にあった劇物、薬物については、特別業者が処理するので、かなりの高額になりました。そのほかに、米内沢高校工業科のトランス（PCB）など、県で予算を付けて処理した経緯がありますので、北秋田市もそうなるのかと思います。
佐藤教育長	ほかにございませんか。 なければ、これで8月の定例教育委員会を閉会します。

(午後3時15分閉会)